

(様式2)

# 専 門 家 登 録

平成28年4月17日



|               |                   |  |     |  |
|---------------|-------------------|--|-----|--|
| (フリガナ)<br>氏 名 | なかばやし あきら<br>中林 明 | 性<br>別   | Ⓐ・女 | ・取得資格等<br><br>・総合旅行業務取扱主任者/旅程管理者 (取得：S・48年12月)<br>・宅地建物取扱主任者 (取得：S51年12月)<br>・登山ガイドステージⅡ J M G A 資格 (取得：H17年5月)<br>・ファイナンシャル・プランニング 技能士三級 (取得：H22年6月)<br><br>※資格証明書の写しを添付。 |
| 生年月日          | 1951年2月6日 (65歳)   |  |     |  |
| 連<br>絡        | 名 称               | 観光コンサルタント中林  |     |  |
|               | 役 職 名             | 代表   |     |  |
| 先             | 住 所               | 〒359-0038<br>埼玉県所沢市北秋津143-6  |     |  |
|               | 電 話               | 携帯：080-3000-9466<br>自宅：04-2922-5293  |     |  |
|               | F A X             | 04-2922-5293   |     |  |
|               | E・m a i l         | 自宅： <a href="mailto:akinakachan@jcom.home.ne.jp">akinakachan@jcom.home.ne.jp</a><br>携帯： <a href="mailto:a-naka.naka0915@docomo.ne.jp">a-naka.naka0915@docomo.ne.jp</a> |     |  |
|               | ホームペーｼﾞ           |  |     |  |

## 自己PR・セールスポイント

37年間西武セゾン及びJTBグループの旅行業で活躍。添乗員として国内海外を訪れる度に日本各地域の観光活性化に関心が高まり、埼玉県小江戸川越観光協会事務局長及び専務理事に応募し採用され、川越の観光活性化に取り組む。平成22年609万人を平成26年658万人に観光客増加に貢献した。特に、旅行業の経験を生かし観光及びイベントによる地域の活性化を得意とし、「何が地域の魅力か？」に取組、自治体・商工会議所・商店街等の組織団体・企業の講演依頼に対応。落研出身で面白く分かり易く時間が経つのが早いと好評。

※地元で人気の地域限定商品（川越太麺焼きそば）を大手食品メーカーに紹介・開発に取組、パッケージ化して販路開拓拡大を実施。現在、販売中。

西武百貨店出身で苦情処理対応及び特に新入社員の人材教育に対応。  
登山ガイドの認定資格を持ち、特に関東周辺山々のガイド経験が豊富。

## 専門分野・主な講演テーマ

1. 観光による地域活性化（自分たちでは気づかない地域観光の魅力とポイント）
2. おもてなしの心（リピーターづくり）
3. 苦情対応（クレイマーとの交渉術）
4. 人材研修：ビジネスルールと接客マナー。（印象アップ・身だしなみのポイント・挨拶・言葉づかい・電話対応・名刺交換）
5. ハイキング教室（座学・実践）

(様式2)

| <p>(学歴・職歴)</p> <p>S 41年3月 所沢市立南陵中学校 卒業<br/>S 44年3月 中央大学附属杉並高校 卒業<br/>S 48年3月 中央大学経済学部 卒業<br/>S 48年4月 (株)西武都市開発 入社<br/>S 52年9月 西武百貨店旅行事業部発足に伴い転籍<br/>H 19年1月 旅行会社 (株)P T Sに社名変更<br/>H 22年4月 (株)P T Sを退社<br/>H 23年4月 (公社)小江戸川越観光協会事務局長兼専務理事 公募にて採用<br/>H 27年3月 任期満了につき同観光協会退職</p> <p>・(株)システムブレーン認定講師<br/>・前 公益社団法人小江戸川越観光協会 事務局長兼専務理事<br/>・前 埼玉県物産観光協会理事</p> |  |   |  |
|---|--|---|--|
| <p>(研究・論文・著書等)</p>  |  |   |  |
| <p>過去の主なコンサルティング業務又は活動内容</p>  |  |   |  |
| 期 間   | 指導テーマと内容   | 指導企業・業種   | 依頼機関名  |
| H 24年2月<br>～<br>H 26年10月  | ① 「川越観光の取組」<br>② 「川越観光現状と将来」「観光ガイドの心得」<br>③ 「人と自然の優しいお出迎え」<br>④ 「私が思う観光における地域活性化」<br>⑤ 「観光と商店街再生の取組」<br>⑥ 「川越観光の活性化」<br>⑦ 「地域再生実践塾」<br>⑧ 「川越観光の取組」 | 街おこし<br>ボランティアガイド<br>行政<br>市民団体<br>日本観光士会<br><br>市民団体<br><br>総務省所管公益法人<br>各地域の視察団 | 川越蔵の会<br>(社)シルバー人材センター<br>ときがわ町<br>市民協議会<br>(社)販路コーディネーター協会<br>川越比企ツーリズム<br>(財)地域活性化センター<br>各自治体 |
| H 27年8月<br>～<br>H 28年3月   | ① 「埼玉県の観光による地域活性化」<br>② 「取組事例と観光による地域活性化」<br>③ 「観光による地域の活性化」   | 不動産<br>自治体<br><br>商工会議所   | センチュリー21<br>茨城県筑西・結城・桜川市<br>長崎県島原商工会議所   |
| H 18年 月<br>～<br>H 24年   | ① 中高年の安全登山教室 (4～5回)  | TV 放映   | J com T V  |